モノ

でんきの礎 -振り返れば未来が見える-

フルカラー大型映像表示装置

Full-Color Large-Scale Display (Diamond Vision)



三菱電機株式会社は、色の3原色(赤・青・緑)のCRT(単色ブラウン管)を発光素 子に用い、その高輝度により屋外でも鑑賞可能なフルカラー大型映像表示装置(オーロラ ビジョン)を世界で初めて開発しました。

オーロラビジョンは1980年に米ドジャー・スタジアムで世界初の運用が開始され、 オーロラビジョンを用いた新演出を考案したドジャースが、翌シーズンにワールドシリーズ で優勝したことから、「勝利を呼ぶスクリーン」として米メジャーリーグで注目されるこ ととなり、その後、ヤンキー・スタジアム等の野球場や、ダラス・カウボーイズ(2086 型) 等のアメリカンフットボール競技場にも設置されました。

日本でも1981年に後楽園球場で日本初の運用を開始。また、香港のシャティン競馬場 (2789型) や中東ドバイのメイダン競馬場(4255型)等、更には、多くの商業施設やイ ベント会場にも導入され、今日では、スポーツやエンターテインメントにおいて、必要不 可欠な情報伝達・演出手段となり、観客の楽しみ方に大きな変革をもたらしています。

また、大型化する度に、フルカラー大型映像表示装置としてギネス記録を塗り替え、既 に6回の認定を受けており、その高画質・高性能・高信頼性は世界で広く知られています。 青色LED(発光ダイオード)の登場に伴い、現在では、CRT(単色ブラウン管)にかわっ てLED方式を採用し、高画質・高性能・省エネ・薄型・軽量・長寿命を実現しています。

なお、オーロラビジョンは日本での名前で、海外ではダイアモンドビジョンと呼ばれて います。

☆顕彰先 :三菱電機株式会社

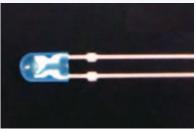
:〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 東京ビル ☆所在地

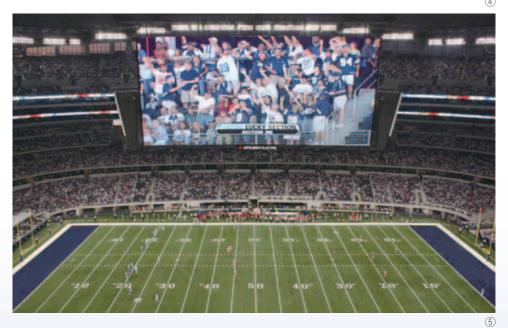
☆ホームページ: http://www.mitsubishielectric.co.jp/

☆アクセス (最寄駅): JR 東京駅









(写真提供:三菱電機株式会社)

- ① メイダン競馬場 (UAE ドバイ): 4255型 (約、縦 11 m×横 108 m)
- ② ターナー・フィールド (野球場、米アトランタ):1275型 (約、縦22m×横24m)
- ③ CRT (単色ブラウン管)
- ④ LED (発光ダイオード)
- ⑤ カウボーイズ・スタジアム (アメリカンフットボール競技場、米ダラス): 2086型(約、縦22m×横49m)